

オーガナイザー及びセッションテーマの募集について

オーガナイズドセッション（OS）について

本大会のOSは、「予防理学療法に関連した重要なトピックスや 이슈、萌芽的なテーマなど、一般セッションには収まらない内容について議論を深めるために設定される特別なセッション」です。

「特定のテーマのセッションを企画したい」、「一般演題のカテゴリより特化したテーマのセッションを企画したい」、「特定のテーマについて他職種の発表を募集したい」など、予防理学療法学会の趣旨に即したテーマをご提案ください。

まず、オーガナイザーとテーマの公募をいたします。OSの種類は、公募型、一部指定型、指定型の3種類からオーガナイザーの方が設定していただけます。

オーガナイザーとセッションテーマが決定した後、一般演題と同じ時期に、OSの演題も募集いたします。尚、OSの演題発表形式は口述発表のみとなります。

オーガナイザーおよびセッションテーマの公募期間

公募期間：2023年1月10日（火）～2月28日（火）

オーガナイズドセッション（OS）の開催を希望するオーガナイザーとセッションテーマの公募を行います。オーガナイザーを希望する方はOSの種類を以下の3つから選択し応募してください。

オーガナイズドセッションの種類

1 公募型：すべての演題を公募するOSです。

一般の講演者はこのOSを選択して演題申込をすることができます。

※日本予防理学療法学会のみの公募となります。

2 指定型：オーガナイザーが講演者へ講演を依頼して行うOSです。

一般の講演者の演題申込はできません。

※日本予防理学療法学会・日本産業理学療法学会の公募となります。

3 一部指定型：上記①と②を混合した形式です。

オーガナイザーが演題の一部を、講演者へ講演を依頼して行い、残りの演題を公募するOSです。

一般の講演者もこのOSを選択して演題申込をすることができます。

※日本予防理学療法学会のみの公募となります

セッション内容

時間：60分

人数構成：オーガナイザーは2名以上とし、座長はオーガナイザーが務める。

演者人数は6名以内とし、一人当たりの講演時間はオーガナイザーが決定する。（オーガナイザーが演者も兼任することも可能）

オーガナイズドセッション演題募集（公募型と一部指定型のみ）

期間：2023年4月10日（月）～5月8日（月）

発表形式：「口述発表」

学会会期 2023年10月28日（土）・29日（日）

オーガナイズドセッションは両会期ともセッションがあります。

応募資格

予防理学療法への推進に寄与する内容であれば、理学療法士の免許の有無に関わらず、どなたでもオーガナイザー・セッションテーマを応募できます。

理学療法士以外にも、医師、歯科医師、看護師、保健師、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士（栄養士）、歯科衛生士などの医療専門職、社会福祉士、介護支援専門員、介護福祉士等の福祉専門職などの参加も想定しております。幅広い職種にご参加いただき、職種の垣根を越えたディスカッションができる機会にする予定です。

※オーガナイザー・セッションテーマの登録は原則無料ですが、理学療法士の免許を有する（公社）日本理学療法士協会の非会員、休会中の会員、会費未納会員は筆頭・共同演者に関わらず演題登録料 10,000 円（税別）/1人1演題が必要です。（理学療法士の免許を有しない方は無料です）

オーガナイザーおよびセッションテーマ 応募方法

1. 応募方法はメールによる登録です。
2. 応募されるオーガナイザー候補の方は下記の情報を送信してください。
 - 職種
 - 日本理学療法協会会員番号（8桁）
 - 氏名（ふりがな）
 - ご所属（職場）
 - ご連絡先
 - 予防理学療法学会会員種別（専門会員・一般会員・会員外）
 - 応募されるテーマ（40文字以内）、テーマの候補
 - キーワード（3つ程度）
 - セッションの種類：指定型 or 公募型 or 一部公募型
 - テーマに関する概要（企画する目的・理由、発展性など）
3. 送信先：10congress_endai@prevention.jspt.or.jp
※応募資格は演題登録に準じます。
※テーマ名や内容については演題部と調整がある場合があります。

スケジュール

- 2023年1月10日（火）～2月28日（火） オーガナイザー・テーマ公募期間
2023年3月1日（水）～3月31日（金） 採否、テーマ・セッション内容調整期間
2023年4月10日（月）～5月8日（月） 演題募集期間（公募型・一部指定型）
演題募集期間終了後 査読期間

応募上の注意

1. セッションの採否は、当学会が決定いたします。
2. 指定演者がシンポジウムの座長、パネリストに該当する場合は、セッションの調整が必要な可能性があります。
3. 指定演題・公募演題共に、一般口述演題と同様の査読を行います。